

### 親知らずってなぜ抜くの？

「早く抜いたほうがいいですよ」と言われていても自覚症状がなかったり、症状があっても一時的だったりして「本当に抜かなくちゃならないのかな〜?」「なんで抜かなくちゃならないのかなあ」とつい疑問になりがちなのが、親知らずの抜歯。

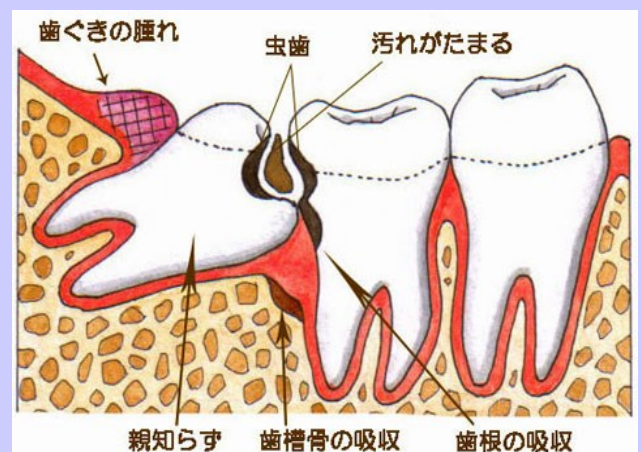
でも「痛いし怖いし忙しいし…」なんてつい先延ばしにしていると、大事な隣の歯まで失ってしまうこともあるんです。

**早めの抜歯が必要なそのわけをお話ししましょう…**

#### 代表的な トラブルその①

#### 隣の歯がむし歯に！！

細菌や食べかすが親知らずの下に入り込むと、取り除くのが難しく、不潔になりやすい為にむし歯ができてしまいます。しかもこのむし歯は歯ぐきの下にでき、外から見えにくく、気付いたときには大きく広がっていることもあります。



#### 代表的な トラブルその②

#### 歯を支える骨を失った

親知らずの下に入り込んだ細菌や食べかすのために炎症が起き、歯ぐきが腫れて、歯を支える周りの骨まで失ってしまいます。最初は軽い炎症が慢性的に続き、これを放置していると悪化して頬や扁桃腺まで腫れてしまうのです。

#### 代表的な トラブルその③

#### 歯並びや噛み合わせが悪化！

親知らずに押された歯が倒れて、歯並びが悪くなります。また、噛みあわせの悪化を招くこともあります。矯正治療が必要になるかもしれません。噛み合わせが悪化すると、食事に支障が出たり、顎関節症の原因になります。

